

資料	7
----	---

令和8年度

農業集落排水事業会計当初予算（案）の
概要

概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2～5

農業集落排水事業会計予算案の概要について

農業集落排水事業は、農業振興地域として指定された地域において、農業用水域の水質保全と農村生活環境の向上を目的とし、当町においては、木戸台地区と中台地区の2地区に排水処理施設を整備し、事業を実施しております。

現在の処理施設への接続率（人口ベース）は43.1パーセント（木戸台地区44.0％・中台地区40.3％）となっております。

引き続き地元の維持管理組合役員の協力を得ながら、生活環境の確保のため施設の機能維持に努めてまいります。

建設事業費に対する起債の償還金が令和16年度までの償還となっており、引き続き、厳しい経営状況ではありますが地域住民の生活環境確保のための予算としました。

（収益的収入及び支出）

令和8年度横芝光町農業集落排水事業会計の収益的収支の予算規模は、59,289千円で、前年度に比べ5,446千円（8.4％）の減額となりました。

収入

（単位：千円・％）

款・項	令和8年度 予算額	令和7年度 予算額	比較	
			増減額	増減率
1 農業集落排水事業 収益	59,289	64,735	△5,446	△8.4
1 営業収益	7,939	7,931	8	0.1
2 営業外収益	51,350	56,804	△5,454	△9.6
合計	59,289	64,735	△5,446	△8.4

○1項の営業収益は、使用料793万9千円の計上で、納入者数176件を見込んでおり、前年度実績を加味し計上した結果、8千円（0.1％）の増額となりました。

○2項営業外収益は51,350千円で前年度から5,454千円（9.6％）の減額となりました。

主な内訳として他会計補助金に14,456千円、長期前受金戻入に36,892千円となります。

支出

(単位：千円・%)

款・項	令和8年度 予算額	令和7年度 予算額	比較	
			増減額	増減率
2 農業集落排水事業 費用	59,289	64,735	△ 5,446	△ 8.4
1 営業費用	55,948	60,838	△ 4,890	△ 8.0
2 営業外費用	2,341	2,897	△ 556	△ 19.2
4 予備費	1,000	1,000	0	0.0
合 計	59,289	64,735	△ 5,446	△ 8.4

○ 1 項営業費用は 55,948 千円で前年度比 4,890 千円 (8.0%) の減額となりました。

内訳は施設管理費 11,777 千円、業務費 238 千円、総係費 7,041 千円、減価償却費 36,892 千円となります。

施設管理費は施設維持のための光熱水費、委託料、修繕費、保険料を計上しております。

業務費は、郵送料、電算システム保守委託料を計上しております。

総係費は、職員 1 名分の人件費、公営企業会計システム使用料です。

減価償却費は、固定資産台帳により算定したものです。

○ 2 項営業外費用は 2,341 千円で前年度比 556 千円 (19.2%) の減額となりました。

内訳として支払利息及び企業債取扱諸費 2,340 千円となります。

○ 4 項予備費 1,000 千円は、前年度比増減はございません。

(資本的収入及び支出)

令和 8 年度横芝光町農業集落排水事業会計の資本的収支の予算規模は、42,563 千円で、前年度に比べ 775 千円 (1.8%) の減額となりました。

収入

(単位：千円・%)

款・項	令和8年度 予算額	令和7年度 予算額	比較	
			増減額	増減率
3 農業集落排水事業資本的収入	42,563	43,338	△775	△1.8
1 企業債	3,900	6,100	△2,200	△36.1
5 他会計補助金	38,662	37,237	1,425	3.8
7 負担金	1	1	0	0.0
合計	42,563	43,338	△775	△1.8

○1 項企業債が3,900千円で前年度比2,200千円(36.1%)の減額となりました。内訳は公営企業会計適用債となります。

○5 項他会計補助金は38,662千円で前年度から1,425千円(3.8%)の増額となりました。内訳は他会計補助金となります。

○7 項負担金は前年度比増減はございません。

内容は新規加入者の受益者負担金のため存目計上となります。

支出

(単位：千円・%)

款・項	令和8年度 予算額	令和7年度 予算額	比較	
			増減額	増減率
4 農業集落排水事業資本的支出	42,563	43,338	△775	△1.8
1 建設改良費	8,332	8,224	108	1.3
2 企業債償還金	33,231	34,114	△883	△2.6
4 予備費	1,000	1,000	0	0.0
合計	42,563	43,338	△775	△1.8

○1 項建設改良費が8,332千円で前年度比108千円(1.3%)の増額となりました。

内訳は公営企業会計制度定着化支援業務委託料3,993千円及び木戸台地区の中継ポンプ場制御盤交換工事、木戸台地区・中台地区の中継ポンプ

場の交換工事等で4,339千円を計上しております。

○2項企業債償還金は33,231千円で前年度比883千円(2.6%)の減額となります。内訳は建設企業債償還金となります。

○4項予備費は1,000千円で前年度比増減はございません。